



# SPIO Newsletter

Society for Promotion of International Oto-Rhino-Laryngology

平成25年4月30日(火)

# 13

第13号

公益財団法人  
国際耳鼻咽喉科学振興会

## — ご 挨拶 —

理事長 野村 恭也

平素、SPIOの活動に対して皆様からのご支援ご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

昨年4月1日に、大きな課題であった公益財団法人への移行を行うことができました。法人名を「公益財団法人国際耳鼻咽喉科学振興会」と変更し、継続して活動を行っております。

昨年6月の評議員会で理事の改選と監事の一部改選が行われ、8名の理事が再選され、代表理事2名常務理事3名の互選が行われました。野村が理事長、市川銀一郎氏が副理事長の指名を受けましたので引き続き2年間就任します。また、監事五十嵐真氏の後任として高田義臣氏を選出し残り任期2年就任致します。

平成24年度の研究助成事業は、外国人留学生への研究助成金（寄附者名をつけて「杉田SPIO研究助成金」と呼ぶ）は24年度3名へ合計79万円を助成しました。この事業は平成8年に開始してから今年度で23カ国、延べ100名となりました。詳しくは一覧表（5ページ）をご参照ください。なお、留学生の方々とは帰国後も連絡を取るよう努めております。また、日本人研究者への「戸田SPIO奨学金」は、4名へ各々20万円助成しました。

今年度あらたにコストコホールセールジャパン株式会社からのご寄附により「第57回日本聴覚医学会総会・学術講演会への開催助成」並びに「難聴及び補聴器関連の研究助成」を行うことになりました。選考の結果、「コストコSPIO研究助成金」として3名の研究者へ各々100万円を助成しました。詳細は下記をご覧ください。また、24年度SPIO Awardは山口大学の中本哲也氏が受賞しました。

その他、昨年4月に、公益法人移行に合わせ、ホームページのリニューアルを行いました。是非一度アクセスして下さるようお願い致します（<http://www.spio.or.jp>）。

最後に、寄附金によって多くの研究を助成できることは素晴らしいことです。今年度は寄附者の名前を冠した助成が3件ありました。SPIOは今後もご自分の名前を冠した助成を歓迎します。詳細につきましては、事務局にご連絡いただきたくよろしくお願い致します。

本年も耳鼻咽喉科学の発展のため尽力いたす所存ですのでよろしくお願い申し上げます。

### コストコSPIO研究助成金

本年度は、国際的に有意義な研究に対する助成として、難聴及び補聴器関連の研究から選考を実施し、以下の3件の研究に対して、各々100万円を助成した。

- (1) 小児難聴に対する補聴器（岡山大学 福島邦博）
- (2) 新生児の難聴の早期診断（国際医療福祉大学三田病院 竹腰英樹）
- (3) 遺伝子解析による難聴児の診断（信州大学 宇佐美真一）

### 平成24年度事業報告

1. 留学生（3名）への研究助成
2. 若手日本人（4名）への助成
3. 国際的に有意義な研究への助成
4. SPIO Awardの表彰
5. 国際学術会議等開催助成
6. 寄附金募集助成
7. その他（ホームページ、ニュースレター他）

### 平成24年度収支決算報告

6月開催の評議員会終了後に、ホームページを更新致しますのでご覧ください。

### SPIOクラブ

第114回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会の会期中、福田 諭会長のご好意により会場内にSPIOクラブを設け、SPIOの助成活動のご案内及び賛助員の申し込み受付を行います。皆様が自由に懇談いただける場、情報交換の場として、是非お立ち寄りください。

平成25年5月16日(木)・17日(金) 10:00～17:00  
ロイトン札幌 3階 エメラルドルームA